



未来の
ために、
いま選ぼう。



出口戦略の議論について(案)

環境省

出口戦略の議論の進め方（案）

以下の3つの主体の立場から出口戦略*について議論することとしてはいかがか。

(*ここでは、ナッジ等の行動科学に基づく取組が民間に又は政策として社会実装されるためのもの)

◆ 国(環境省、他府省等)としての出口戦略

- 事業等を通じて得られるエビデンスを政策・施策にどう落とし込むか
- 情報共有等、関連行政機関等といかに連携していくか(成果の多面的活用等)

◆ 環境省ナッジ事業者としての出口戦略

- 国の予算が終了した後でも地域に根付く新規環境ビジネスモデルを作れるか
- いつ社会実装するのか(国の事業が終わるまで何もしないのではなく)
- 得られたエビデンスに基づいて制度等国に何を求めるか、どう働きかけるか

◆ 日本版ナッジ・ユニットBESTとしての出口戦略

- 社会の幅広い課題にどう役立てていくか
- 取組を国内外にどう広めてプレゼンスを高めていくか、連携していくか
- 本連絡会議の位置付け、構成

◆ その他

- (あれば)